

京大が女性起業支援

12月から 連続講座 ノウハウ指導、交流も

京大は二十一日まで、女性の視点を生かした新しいサービスを提供する起業を支援する教育プログラム「女性起業家プログラム」を今冬から開講することを決めた。

起業のチャンスを生かすノウハウを学び、ネットワークを広げよう。文科科学省「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」の採択を受け、京大経営管理大

学院が実施し、塩沢由典教授(関西アーバン銀行寄付講座)らがプログラムを担当する。「これからの日本は、楽しい時間づくりや、きめこまやかな生活支援など女性の視

点を大切にしたい新しいサービスを産業の柱にしたいといけませんが、企業は優秀な女性の力を生かしていない(塩沢教授)といい、企業の枠を超えた女性の挑戦を支援する。

三十、四十代の働く女性や子育てが一段落した女性で新たなキャリアを切り開こうと考えている人が対象。京大で一泊二日の研修を十二月から来年二月までの土日に計五回行う。女性企業家の講演のほか、ビジネスアイデアの提案と討論、会社運営を学ぶマネジメントゲームなどの授業を通じて自己学習へとつなげてもらう。さらに、懇親会で受講者間のネットワークづくりを進め、将来に役立ててもらおう。

塩沢教授は「優秀な人材が外で活躍すること

は、企業にも事業のすそ野を広げるメリットがある。女性起業家が少なくなる。ホームページ(ht
tp://www.gsm.kyoto-u.ac.jp/ku-
bc/women/)